

# 月面反射に備えて

J A 5 N N S 白方 祥

平成4年2月14日の夜更けである、432.012MHzでOE9ECRのCQが受信できた。月からの超DX信号である。思えば、144MHzのローカルラゲチューで、JA5CNU安藤OMが、“DXもあきたころだからEMEでもしてみたら！”と、ひやかされたのが、きっかけである。1988年のCQ誌のEME特集を読み、朝まで寝つけなかった。不幸ながら、昨年初めのJA5RHさんのサイレントキーも転機であった。

アマチュア無線を追求すれば、究極のDX通信は月面反射通信(EME)である。5エリアからのQRVが無いということも手伝って始めたわけであるが、先輩である八幡浜のJA5FNXのグループの144MHzのEMEの録音テープから流れるWの信号を聞いて感動した。すぐ大家のJA4BLC又賀OMに電話を入れた。OMは“27eleのスタックがあれば432MHzのSWLはできますよ。FNXのグループと協力して5エリアからQRVしてください。”と話された。JA5FNX局から、多くの情報を頂き432MHzはNNSさんがやってくださいとの暖かい言葉も頂いた。

1月の終わりにJH5AEN局の協力で432MHz、27ele、4バラを上げることができた。10mHのルーフトワー上の可愛いアンテナである。仰角ローターも無い。二週間のワッチ後、3日連続でヨーロッパの、OE、I、DL、LA、UA6、YU、等が受信できた。設備はすべて市販品である。5エリアではJA5COY局(香川県)は既に432MHzの500W予備免許を得ている。川之江でもEMEをワッチしていると聞いている。松山でもEMEのアクティビティが上がることを期待し、JH5AEN局、JA5JSU局と協力して500WEME開局の準備を行っている。現在、5エリアからQRVが無い為EME-AJDは完成されていない。EMEと言えど144MHzスタック程度で交信可能で有り、我々の射程距離にあるので多くの局の参加を期待したい。

最後に多大な協力を頂いたJA5FNX、JH5AEN、JA4BLC、JR4AEP、JA5JSU、JA5ILMおよびJA5BEDの各OMに感謝致します。

## 愛媛DXグループ (EDXG)

愛媛県を中心に日夜DXハンティングを楽しんでいます。

クラブ発足して約30年、毎月かかさず会報を発行しています。

現在では、全カントリー交信終了者をはじめDXCCオーナーロールも多数となっています。

会員数 約50名  
年会費 3500円  
情報ヤ祉 431.76Mhz

会長 JA5AUC  
三ッ田武志 0899-79-4316

ED JR5JAQ  
山尾 昌伸 0899-71-7641